

会議名	スポーツによるまちづくり推進委員会（第5回）
日 時	平成27年3月12日（木）18時00分から19時10分
場 所	市民館 第二講義室
出席者 【推進委員】	平中 政明、重永 澄恵、岩間 英昭、高橋 瞳美、 畠 史善、野村 一也、横内 淳、平田 武、 千々松 正俊、松富 直人、伊場 勇、町田 正勝、井上 洋希
事務局	大田成長戦略室長、川崎主幹、伊與木主査、 村田主任、林主任主事

会議次第	<p>1. 委員長あいさつ</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) スポーツに関するアンケートについて</p> <p>(2) スポーツ施設ガイドについて</p> <p>(3) スポーツによるまちづくり推進計画（案）について</p> <p>(4) その他</p> <p>3. その他</p>
委員長	委員長あいさつ
事務局	事務局より今後の作業工程を確認、アンケートの最終確認、施設ガイドの最終確認について説明 スポーツによるまちづくり推進計画の第1章から第6章までの確認について説明
委員長	アンケートの修正箇所について、一般用、小学生用、中学生用と小学生用の保護者へのお願い文について、修正や意見等はないか。
委員	一般用アンケートの3ページの種目について、バレーボールの後のカッコにあるものでソフトバレーがソフトボレーになっている。また、バドミントンがバトミントンとなっている。これについては、

	施設ガイドにもバドミントンがバトミントンとなっている。
委員長	事務局は、バドミントンという表記を確認して、次回までに修正すること。 その他無ければアンケートとスポーツ施設ガイドについて、先ほど指摘があった箇所を修正したものを最終としてよろしいか。
事務局	施設ガイドの修正について説明。
委員長	19番の赤崎公民館のカッコの中がきれている。大講堂が入るよう修正すること。
委員	労働会館の休館日について、休館日は12月28日からで良いのか。
事務局	担当課に確認しているが、改めて条例を確認する。
委員長	労働会館について、もう一度、設置条例を確認すること。市内の公共施設については、休館日を同じにしているはずである。 先ほど、アンケート等の説明があった修正や指摘のあった修正はすぐに修正すること。それで、最終ということによろしいか。
	異議なし。
委員長	それでは、議事3のスポーツによるまちづくり推進計画について説明を。
事務局	事務局説明。
委員長	ページごとにご意見をお願いする。 まず1ページについてどうか。 第1章については一般的な事例が書いてあり、基本的にこちらで変える裁量があるものではない。

	<p>なぜスポーツ推進計画を策定するのかを法制面から書いているものである。</p> <p>1ページについては、これでよろしいか。誤字脱字については、今一度事務局は確認お願ひする。</p> <p>異議なし。</p>
事務局	<p>2ページについては、第一次山陽小野田市総合計画に現在なっている。これはスポーツ推進計画を策定するときは、第一次総合計画がもとになるが、第二次総合計画策定する際には、またスポーツ推進計画の見直しということがある。</p>
委員長	<p>2ページについては、合併後策定した第一次山陽小野田市総合計画に示したものである。現在は、平成29年度までが第一次総合計画となっており、平成30年度から第二次となり、その時にはマイナーチェンジすることになる。</p> <p>それでは、2ページについてよろしいか。</p> <p>異議なし。</p>
事務局	3ページについては、計画期間とスポーツの定義を示している。
委員長	このスポーツの定義はどこからきているのか。スポーツ基本法からきているのか。
事務局	スポーツ基本法では、スポーツとは心身の健全の発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他精神の涵養等のために個人または集団で行われる運動競技その他の身体活動ということになっており、この定義は幅広く捉えている。
委員長	<p>ここのスポーツとは、通常の体を動かすもののか、余暇を楽しむようなものなどを幅広く捉えるということでよいか。</p> <p>3ページにある上の計画期間については、変更等はあまり無いと思うが、4のスポーツの定義についてはどうか。</p>
委員	身体活動とあるが、スポーツを観ることは入らないのか。

委員長	一般的にスポーツを「観る・する・支える」と言われるが、観ることについては、事務局としてはどうするのか。
事務局	スポーツ自体の定義はこれで良いとは思うが、そのスポーツをボランティアが支え、またスポーツをする、スポーツを観るということで、スポーツの定義についてはこれで良いと思う。
委員長	3ページについては、これでよろしいか。
	異議なし。
委員長	第2章に入る。
事務局	4ページについては、スポーツを取り巻く環境ということで、一般的なことや現状を書いており、他の推進計画も一緒であるがこのように表現されている。
委員長	4ページについて、グラフはカラーになり見やすくなると思うが、その他何かあるか。
	特になし。
委員長	それでは、4ページについてこれでいきたいと思う。それでは5ページについて事務局から説明すること。
事務局	第3章では、アンケート調査を反映するが、小学生、中学生、一般とそれぞれ行い、それぞれについて、子どもの生きる力を挙げている。 4ページの第2章スポーツを取り巻く環境という大見出しになっているが、この中を見て、また意見等があれば言っていただき付け加えたいと思う。
委員長	学校の先生に聞きたいが、「生きる力」の定義はあるのか。
委員	文部科学省が言うには「知・徳・体」のバランスである。バランス

	のある子どもの育成を進めるということである。知・徳・体の分野をバランスの取れた子どもを育てるということである。
委員長	今、この表現でいうと、上から3段目「特に子どもの自律心、克己心、規則を守る心、協調性など社会で生きていく力」これが、子どもの生きる力の定義に見えるが、これで良いか。
委員	これが、徳の部分に特化した表現となっている。
委員長	一般的に市が計画を策定する場合、全国的に定義されたものをきちんとあげた方が、後でご指摘を受けることが少ないとと思う。生きる力というのは人によって違った見方があると思うので、何か、きちんと定義されたものが良いのかなと思う。 もう少し調べて、全国的にきちんと定義された表現にした方が、私は良いと思う。 その他5ページで何かご意見等があるか。
	5ページの後段のところに全国平均、山口平均、山陽小野田市平均をグラフ化することは出来ないか。突然、文章で山口県のことを書いていると、よく分からない。5ページの文章の前にグラフを入れると分かりやすくなると思う。 それでよろしいか。
委員	5ページの下から4行目のパーセンテージが表記してあるが、段落が変わっているので、そこは見やすいようにしたほうが良いと思う。
委員	5ページの趣旨からすると、子どもたちの体力から見た課題、問題点なので、この文章で良いと思う。どちらかというと表題としての「子どもの生きる力」を改めて考えた方が良いと思う。 生きる力でなくて、現在の子どもたちの体力面から見た課題とかが中心になっている。先ほどの4行が中々見にくいか、それ以降は体力の課題等が書かれている。文章についてはこれでいき、これに数値が入れば良い。

委員長	今、表題を考える意見が出たがどうか。また、タイトルを変えるとしたら、どのようなものが良いか。
委員	子どものスポーツへの動機付け、体力の向上、心身の健全な発達などが書かれてあるので、やはり子どもの体力面から見た課題等を表記することになると思う。
委員長	表題を変えることによって、現状の文章を活かすようなことによろしいか。
	異議なし。
委員	後段の「土日に運動している。生徒の割合が～」とあるがどこまでカッコが続いているのか。
事務局	カッコが抜けている。これについては、アンケート項目にあるからカッコをついているが、文章としてはカッコを取ったほうが良いと思う。
委員	丸があるから、文章としておかしいのではないか。
委員長	丸を取ることにする。
委員	生きる力とは、過去の決めた方針が現在の状況をもたらしたということか。
委員	生きる力を使うときには、知（学力）と徳（心）と体（体力・スポーツ）をバランスよく児童生徒の育成をするということにしている。ですから、生きる力の説明に入ると、この下のデータとの整合性が難しくなるし、どっちをとるかという考えになる。生きる力を膨らまして知徳体があつて特に体の部分でこんな問題がありますよと展開することもできると思う。生きる力というものは、このようなことであり、体の部分ではこんな問題がありますよと膨らまして表題を変えていけば展開できるのかと思う。生きる力となるとかなり大きいものになりすぎると思う。

委員	「土日に運動をしている」とアンケートのデータを取っているのであれば、学校教育課にデータがあるのではないか。山陽小野田市として、全国平均とどのように違っているのかを検証していくことも必要である。
委員長	表題を考えると、学校教育課からデータをもらって山陽小野田市と山口県の平均、全国の平均等を掲載して分かりやすいようにしてください。それでは、5ページは持ち越しということにする。
委員長	6ページで、事務局は何かあるか。
事務局	6ページについても、スポーツを取り巻く環境ということで地域の連帯感、健康志向ということでここに入れている。
委員長	続いて、7ページ以降について説明を。
事務局	第3章について、アンケート調査の結果がここに入ってくる。今、載せている項目については、あくまでも例示というかたちで掲載しているので、アンケート項目については、すべて入れる訳ではない。抜粋して、項目を入れてそれに対するグラフを入れていくようになる。 それと、事務局で考えているのは一般、小学生、中学生それぞれのアンケートの分析を入れていきたいと考えている。
委員長	これについては、アンケート調査が終了してから分析するようになると思うので、それを見てからまた意見をいただくようになると思う。 次に第4章の計画の基本的な考え方になる。事務局説明をお願いする。
事務局	これについては、基本理念、基本目標、基本方針があり、計画の非常に重要なところとなっている。 基本目標は、これはあくまでも一例を挙げている。アンケート調査をしていく中で、何か良いかを意見をお伺いしていきたい。

委員	今ある基本目標が、週1回以上スポーツをする割合としているが、これを今後変更することは可能なのか。
事務局	これは、あくまでも一例であり、委員から様々な意見をいただきこの目標を設定したいと考えている。また、アンケート調査をした結果、どこに力を入れていかなければならないかがある。
委員長	今後、スポーツによるまちづくり推進計画の内容を詰めていきたい。また、前回から意見をいただいているサブタイトルについても、次回また意見をいただきたいと思う。